

企画名：fuuno 魅力&認知度向上プロジェクト

団体名：特定非営利活動法人ふう

1. 報告要旨

目標①:Instagram のフォロワー10%増加／閲覧数 1 万 View

3 月末のフォロワー数 228 人→8 月末のフォロワー数 318 人 約 39.5%増

閲覧数:最高 7 月 17 日 1.3 万 View 達成 以後ばらつきはあるが少ない時でも 3000~4000View はキープしている状態

目標②:売上高 20%増

プロジェクト発足後(2026.6~8 の売上)/プロジェクト着手前(2025.12~2026.2 の売上)= 約 140%

プロジェクト着手前に比べて製品のオーダーメイド案件に関するお問い合わせが増えた。クリエイターとして活動したい、fuuno の活動に関心があるという地域の声が昨年の今頃に比べて増え、fuuno のクリエイターの数(利用者の数)2025 年は一日平均 3~4 人だったが、現在は平均 5~6 人ほどになり(多い日は 8 名ほど)見学や体験の数も増え、来年にはさらに増える見込みだ。(地域の特別支援学校からふうに来てくれた実習生が卒業後の進路として fuuno を希望してくれている。)クリエイターが増えることで、活動の一環として週に 1 度定期的に行っているゴミ拾い参加者が増える。概算ではあるが 2024 年から統計を取り始め、累計 1t ほどのごみを回収している。環境課題解決に向け、これくらいの回収量をキープしていけそう。地域での認知度が上がったこと、Instagram の閲覧数が増えたことで地域のテレビ局の方の目に留まり、取材の機会をいただいた。テレビで fuuno の活動が紹介された後はさらに地域の方から声をかけていただくことが増えた。プロジェクト実施後は魅力も認知度も上がった実感がある。以前に比べて地域の方にも気軽にゴミ拾いに参加してもらえそう。



加工作業



新製品パッケージ

2. 成果物

1. 委託先店舗数の増加:プロジェクト実施前 2 軒→プロジェクト実施後 6 軒
2. クリエイター希望問合せ数の増加:プロジェクト実施前のクリエイター人数:6 人→プロジェクト実施後の人数:8 人+特別支援学校からの実習生(卒業後の進路として fuuno を第一志望としてくれている)

- | |
|--|
| 3. 見学者の増加:一か月に平均 2 名ほど来られる。(年間にすると 20 名ほど)以前は年に 5 名ほど見学に来られれば多い方であった。 |
| 4. ゴミ拾いイベント開催(2025.5.23) |
| 5. KYT 鹿児島読売テレビ『 ごみが“世界に一つの作品”に 障がい者クリエイターの自信と未来を育む「fuuno」の挑戦 』(2026.8.19) |